

総括報告書の構成（案）

資料 2

章立	タイトル・内容	頁 数		計	✓は頁数 確定した もの。
		文章	挿図		
序章	総括報告書作成の目的と方法	15	0	15	✓
第1節	総括報告書作成の目的			0	
第2節	総括報告書作成の方法			0	
第3節	事業の実施体制			0	
第4節	総括報告書編集部会			0	
第1章	加曽利貝塚の概要	12	6.5	18.5	✓
第1節	遺跡と周辺の地理			0	
第2節	遺跡と周辺の歴史的環境			0	
第3節	保存・整備以前の調査の概要			0	
第4節	発掘調査・整理作業の概要			0	
第2章	加曽利貝塚の歩み	18	0	18	✓
第1節	調査・研究の歴史			0	
第2節	加曽利貝塚の保存の歴史			0	
第3節	史跡整備と博物館の活動			0	
第4節	活用のひろがり			0	
第3章	各調査と遺構・土器	67	337.5	404.5	
第1節	北貝塚とその周辺の調査	25	91	116	✓
第2節	南貝塚とその周辺の調査	24	172	196	✓
第3節	東傾斜面北東部の調査	3	14	17	✓
第4節	東傾斜面東南部・南外縁部の調査	14	59	73	✓
第5節	その他調査	1	1.5	2.5	✓
第4章	遺物	65	141	206	
第1節	土器の分類と概要	20	0	20	✓
第2節	顔料・圧痕のついた土器	2	7	9	✓
第3節	土製品	8	30	38	✓
第4節	石器・石製品	12	43	55	✓
第5節	骨角歯牙貝製品	13	54	67	✓
第6節	その他の遺物	3	0	3	✓
第7節	外部保管遺物等	7	7	14	✓
第5章	動植物と埋葬	23	18.5	41.5	✓
第1節	動植物遺体の概要			0	
第2節	貝サンプルの分析			0	
第3節	埋葬骨			0	
第6章	分析の成果	168	24.5	192.5	
第1節	石器石材分析(柴田)	21	12.5	33.5	✓
第2節	植物遺体と塊状灰	17	8	25	✓
	1 炭化種実(佐々木・バンダリ)			0	
	2 炭化材の樹種同定(黒沼)			0	
	3 塊状灰の材料分析(藤根・米田・竹原)			0	
	4 土器種実圧痕の同定(佐々木・山本・大綱)			0	
第3節	動物遺体			0	
	1 貝類	12	0	12	✓
	2 微小貝類遺体(黒住)	10	1	11	✓
	3 鳥類(江田)	8	1	9	✓
	4 魚類(現地採集資料)(樋泉)	8	0	8	✓
	5 魚類(貝サンプル検出資料)(服部)	10	0	10	✓
	6 陸生哺乳類(イノシシ・シカ)(樋泉)	6	0	6	✓
	7 陸生哺乳類(イノシシ・シカ以外)(小川)	6	0	6	✓
	8 海生哺乳類(樋泉)	2	0	2	✓
第4節	人骨(久保・佐々木・諏訪)	68	2	70	✓

章立	タイトル・内容	頁 数		計
		文章	挿図	
第7章	発掘成果のまとめ	21	0.5	21.5
第1節	集落と貝層の形成			0
第2節	堅穴住居跡と集落を巡る問題			0
第3節	出土遺物の内容と特徴			0
第4節	素材の入手と資源利用			0
第5節	動植物遺体と資源利用			0
第6節	埋葬			0
第7節	東京湾東岸集落群と加曾利貝塚			0
第8節	今後の課題			0
第8章	総括	4	0	4
第1節	日本の考古学・貝塚研究における加曾利貝塚の位置と意義			0
第2節	日本列島の貝塚の重要性			0
第3節	東京湾東岸の貝塚群と加曾利貝塚			0
第4節	文化財保護・活用の歴史上の加曾利貝塚の位置			0
第5節	加曾利貝塚の今日的意義と今後の活用			0
巻末資料		163	0	163
	目次	1	0	1
	1 加曾利貝塚関連年表	2	0	2
	2 第一次・第二次保存運動顛末記	5	0	5
	3 保存運動関連資料	7	0	7
	4 加曾利貝塚関連会議録	42	0	42
	5 加曾利貝塚主要文献再録	71	0	71
	6 加曾利貝塚古文献テキスト（現代語訳）	20	0	20
	7 加曾利貝塚関連文献リスト	12	0	12
	8 発掘調査・整理作業参加者名簿	3	0	3
写真図版				158
巻頭図版	空撮+遺構写真+遺物写真	4頁カラー刷(×4)		16
巻末図版	遺構写真+遺物写真	計127頁 内カラー刷5頁(×4) 122頁+(5×4)		142
その他				23
表紙				1
中表紙				1
序文				1
例言・凡例				3
目次	本文+挿図+表+写真図版	本文4、挿図6、表2、図版2		15
抄録				1
奥付				1
付録DVD		総換算頁数		
	遺構写真 遺物写真 遺構計測表	1265.5 頁		

✓は頁数
確定した
もの。

✓
✓
✓
✓
✓
✓
✓
✓
✓
✓

◎分冊案

函入り

区 分	内容構成	頁数
第1分冊	巻頭図版、序文、例言・凡例、 目次、序章～3章	493
第2分冊	4章～6章	440
第3分冊	7章～8章、巻末資料、 写真図版、抄録、奥付	332.5
合 計		1265.5

※第2分冊・第3分冊については各所収の本文目次が別に付く（およそ1頁）